

解放後の韓国大衆歌謡の年表 17 (1959年)

山根 俊郎 (『むくげ通信』274号、2016.1.31より)

1959年 (出典:韓国のウェブサイト「KPOP」)

関連事件

- 4月 キムブラザーズ (キムボーアイズ) ラジオ放送にデビュー。
9月 放送軽音楽競演大会で金光洙 (男性 カム・グァンス 1921-1993) 楽団=樂團部門、李錦姫 (女性 イ・クムヒ 1940-2007) =歌手部門、蘆明夷 (男性)・ミョンイ 1923-2002) =編曲部門などが受賞した。

この頃、一般音楽会社で10インチLP音盤の生産が始まる。

この頃、アジア (아세아) レコードが音盤発売を始める。

この頃、オリジナル (오리지널) レコードが音盤発売を始める。

主要人物

- 1月 歌手 キムシスターズが米国ラスベガスへ進出。
10月 コメディアン兼作詞家 尹富吉 (男性 イン・プギル 1915-1959) 死亡。
11月 歌手協会会長に玄仁 (男性 ヒョンイン 1919-2002) を選出。
歌手 李美子 (女性 イ・ミヤ 1941-) デビュー
歌手 安貞愛 (女性 アン・ジョンエ 1936-) デビュー
歌手 崔喜準 (男性 チェ・ヒジョン 1936-) 米八軍のショー舞台でデビュー

主要作品 (*原文には題名のみ記載あり。歌手名、レコード会社名は山根が記入した) ○=今号で紹介。

- 『有情千里』 (유정千里) 朴載弘唄・映画主題歌。新世紀レコード。
『大田ブルース』 (대전ブルース) 安貞愛唄・新世紀レコード。
『ギターブギ』 (기타부기) 尹一路唄・新世紀レコード。
○『私は行かなければ』 (나는 가야지) 文貞淑唄・映画主題歌。オアシスレコード。
○『夢は消え去り』 (꿈은 사라지고) 崔茂龍唄・映画主題歌。オアシスレコード。
『アリゾナカウボーイ』 (아리조나 카우보이) 明國煥唄・パラマウントレコード。
『明洞ブルース』 (명동ブルース) 金用萬唄・新世紀レコード。1958年発表ヒットせず。→1961年高雲峰がリメイクしてヒットした。
『三等人生』 (삼등인생) 金用萬唄・新世紀レコード。
『過去を聞かないで』 (과거를 묻지마세요) 羅愛心唄・映画主題歌。新世紀レコード。
『桑の葉を摘みに行こう』 (송나물 따기 가서) 黄琴心唄・新世紀レコード。
○『夢をもう一度』 (꿈이여 다시한번) 玄仁唄・映画主題歌。オアシスレコード。
『港口の愛』 (항구의 사랑) 尹一路唄・新世紀レコード。
『青春アベック』 (청춘아베크) 安貞愛/尹一路/車銀姫唄・新世紀レコード。
『追憶の影島橋』 (추억의 영도다리) 尹一路唄・新世紀レコード。
○『三八線の春』 (산하선의 봄) 崔甲石唄・オアシスレコード。

社会文化的な事件

- 3月 反共芸術人団が結成される。(団長林和秀)
4月 「京郷新聞」廃刊。

4月 最初の民間商業放送である釜山文化放送が開局する。

7月 前進歩党大統領候補の趙奉岩の死刑が執行される。

9月 台風サラ号で800余名の死亡被害。

11月 いわゆる「金喜甲殴打事件」発生。

在日侨胞の北送始まる。

外国大衆歌謡音楽史 重要事件

2月米国で歌手バディ・ホリー、リッチャー・ヴァレンスが飛行機事故で死亡。

1959年の流行

(出典:「写真で見る光復30年史」(1945年~1974年) 正音社 1975年発行 P148)

ブーム:釣り(낚시)、切手の収集(우표 수집)、フィルター煙草(필터 담배)。

流行語:気が変になる(트라ッタ・돌았다)、「福も多くてどうなさ」(복이 많아·복도 많지 봄유) = 山根注: 1959年12月20日封切された喜劇映画の題名。

白虎彬監督、金喜甲、具鳳書、李嬪華主演、螢光灯(ヒョングアンドゥン・형광등)。

流行歌:『山荘の女人』(サンジョンエヨン・산장의 여인)。山根注:1957年発表『山荘の女人』(半夜月詞・李在鎬曲・権惠卿(女性 クォン・ヘギョン 1931-2008)唄、オアシスレコード。

☆1959年にヒットしたオアシスレコードの大衆歌謡

この年、オアシスレコードは映画主題歌を多く製作している。世界に通用するPOPミュージックをめざす作曲家孫夕友(男性孙・ギュ 1920-)は、映画主題歌『夢は消えて』(クム サラジゴ・꿈은 사라지고)を作曲して映画スター崔戊龍が歌った。同じ映画で女優の文貞淑が『私は行かなければ』(나는 가야지・나는 가야지)を歌った。作曲家李寅權(男性イ・イクジョン 1919-1973)は、映画主題歌『夢よもう一度』(クヨ タシハソン・꿈이여 다시한번・玄仁唄)をヒットさせた。新進気鋭の作曲家朴椿石(男性パク・チョンソク 1930-2010)は、映画主題歌『悲劇はない』(ピググン オッタ・비극은 없다・安多星唄)や『三八線の春』(サンパルソエ ポム・삼팔선의 봄・崔甲石唄)などをヒットさせた。韓国のシーベルトと呼ばれた作曲家李在鎬(男性イ・ジエ 1919-1960)は『故郷を訪ねても』(코ヒヤンエ チャジヤド・그고향에 찾아와도)を作曲して崔甲石(男性チエ・ガフソク 1938-2004)が歌いヒットさせた。この歌は、当初1958年に健全歌謡として作られて放送を通じて広まり、翌年の1959年にオアシスレコードから音盤が発売された。李在鎬は、惜しくも翌年の1960年6月に病死する。



『湖南線の夜汽車』 琴湖東



『魅惑のワルツ』 白一姫



『故郷を訪ねても』 崔甲石

レコード番号 『曲名』 作詞・作曲・歌手☆=ヒット曲。

66951-A面 ラベルあり	『湖南線の夜列車』 (ホムソン ハムヨルチャ・호남선 밤열차) 金文応詞・李在鎬曲・琴湖東唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66952-B面	『春のない青春』 (ボムンスン チョンチョン・봄없는 청춘) 半夜月詞・李在鎬曲・琴湖東唄。・琴湖東のデビュー曲。
66961-A面	『夜の雨は涙なのか』 (ハムビヌン スンムリソガ・밤비는 눈물인가) 白湖=朴椿石詞・朴椿石曲・白一姫唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66962-B面 ラベルあり	『魅惑のワルツ』 (メガ ワルツ・매혹의 왈츠) 白湖=朴椿石訳詞・外国曲・朴椿石編曲・白一姫唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66967-A面 ☆	『夢は消えて』 (クム サラジゴ・꿈은 사라지고) 金石野詞・孫夕友曲・崔戌龍唄。映画「夢は消えて」 (クム サラジゴ・꿈은 사라지고) 主題歌。59.2.20 封切。映画は興行的に成功。俳優の崔戌龍が歌った。58年ラジオドラマでは、安多星が主題歌を歌った。
66968-B面	『私は行かなければ』 (ナム カヤフ・나는 가야지) 高明基=孫夕友詞・孫夕友曲・文貞淑唄。映画「夢は消えて」 (クム サラジゴ・꿈은 사라지고) 挿入歌。59.2.20 封切。女優の文貞淑が歌った。
66982-A面 ☆	『夢よ もう一度』 (クヨ タシハンドン・꿈이여 다시한번) 趙南史詞・李寅権曲・玄仁唄。映画『夢よ もう一度』 (クヨ タシハンドン・꿈이여 다시한번) 主題歌。59.2.20 封切。映画の興行は良好。韓国最初の本格的メロドラマ。
66981-B面	『蓮実の歌』 (ヨンシレ ノレ・연실의 노래) 半夜月詞・李寅権曲・朴載蘭唄。映画『夢よ もう一度』 (クヨ タシハンドン・꿈이여 다시한번) 挿入歌。59.2.20 封切。
不明-A面	『人生は楽しく』 (インセウン チュルゴッカ・인생은 즐겁게) 朴椿石詞・朴椿石曲・孫詩郷唄。映画「コバウ」(고바우) 主題歌。59.3.15 封切。新聞の東亜日報の漫画「コバウ令監 (ヨンガム)」の映画化。
不明-B面	『アリラン牧童』 (アリラン モクトン・아리랑 목동) 姜史浪詞・朴椿石曲・白一姫唄。映画「コバウ」(고바우) 挿入歌。『アリラン牧童』は、1955年1度目の朴丹馬が歌ったのに続き2度目の発表である。3度目は、1963年女性グループのキムチケット (김치켓) が歌った。その後、野球場の応援歌となる。
不明 ☆	『同心草』 (トンシムチョ・동심초) 金億詞・金聖泰曲・権惠卿唄。1958年のラジオドラマ「同心草」(趙南史作) の映画化。映画「同心草」 (トンシムチョ・동심초) 主題歌。59.7.9 封切。映画の興行は成功。
不明 ☆	『悲劇はない』 (ピググン オッタ・비극은 없다) 白湖=朴椿石詞・朴椿石曲・安多星唄。映画「悲劇はない」主題歌。59.8.15 封切。映画の興行は良好。
66995-A面 ☆ラベルあり	『故郷を訪ねても』 (コヒヤンエ チャジヤド・고향에 찾아와도) 高麗星詞・李在鎬曲・崔甲石唄。伴奏オアシス管弦楽団
66996-B面	『愛の道』 (サランエ キル・사랑의길) シ・ミウ (신민우) 詞・李在鎬曲・権惠卿唄。伴奏オアシス管弦楽団
不明 ☆	『三八線の春』 (サンパルソエ ホム・삼팔선의 봄) 金石野詞・朴椿石曲・崔甲石唄。伴奏オアシス管弦楽団

☆ 1959年に映画主題歌としてヒットした歌曲『同心草』

映画「同心草」は、6.25（ユギオ=朝鮮戦争）以後に重要な社会問題となった戦争未亡人の再婚問題を描いた映画である。朝鮮戦争時に夫と死別して8年、戦争未亡人のイ・スッキ（崔銀姫）は、洋装店がつぶれて借金をかかえた。出版社の専務であるサンギュ（金振奎）が借金の清算を助けて二人は愛し合うようになる。しかし、サンギュは、社長の娘オクチュ（都琴峰）と婚約している。姉（朱雀女）は、彼の出世のためにこの結婚を急ぐ。



スッ
キの
成人

になった娘のキョンヒ（嚴鶯蘭）は母の幸せのためにサンギュとの再婚を望むが、スッキは社会的な慣習と倫理的な道徳観のために葛藤する。スッキとサンギュは真に愛し合うがスッキは別れる道を選びソウルの家を売り故郷に離れる。病床に臥せっていたサンギュは、その知らせを聞いてソウル駅に駆け付けるがスッキを乗せた汽車を遠く見送り慟哭する。原作：趙南史、監督：申相玉、音楽：金聖泰。私は、韓国のあるサイトでこの映画（2時間6分）を見た。1959年当時のソウルや田舎の鳥致院ののんびりした風景が印象に残った。ソウル駅前の広場のだだっ広いこと。また、タクシーがキャデラックでメーターなど付いていない。女性は韓服が基本で若い職業女性が洋装である。男性は背広を着ているが福德房（不動産屋）のオヤジは韓服である。ただし、全編に流れる主題歌の歌曲『同心草』の美しいメロディーは主人公の切ない思いをよく表現していた。歌曲『同心草』は元々、唐の芸妓、薛涛（韓



作曲家金聖泰

国語読みでソルト・セル 768?-832?) が書いた「春望詞」という詩を金素月 (キム・ソウル、김소월) の師である詩人の岸曙 (アソ・アンソ) 金億 (キム・イク、김억 1896-1950?) が韓国語に翻案して作詞した。全体の詩の内容をそのまま生かすことはできなかったが、一段落を移して書いた歌詞に作曲家金聖泰 (キム・ソテ 1910-2012) が哀切な曲調を付けて1946年解放直後に創作された。しかし、激動の時代に埋もれていた。ラジオドラマや映画主題歌の仕事を得た作曲家金聖泰の自作の歌曲『同心草』をセミクラシック唱法の女性歌手権惠卿 (クォン・ヘギヨン 1931-2008) が歌い大衆にアピールしたのである。

来号は1959年-2を執筆します。【続く】